

謹賀新年



新春の散歩 (岡山市後楽園)

小野 勲さん

2011年 新春年賀会のお知らせ

■広島支部 新春年賀会は例年通り下記内容にて開催いたします

日時：平成23年1月20日(木) 10:30~14:00

場所：通信システム事業本部 センタービル2階 多目的ホール

次第：本部新春年賀会 (TV同時中継)

[第1部] 10:50~11:30 ご挨拶 社友会 御手洗会長
基本方針ご説明 片山社長

11:30~11:45 (本部休憩) 高齢者ストレッチ体操

[第2部] 11:50~12:10 会社役員紹介、辻 相談役ご挨拶

[第3部] 12:10~14:00 広島支部新春年賀会

記念集合写真撮影、社友会・紅葉会合同による会食、
新春福引会等

会費：1,500円(年賀会当日、2階会場受付にて徴収します)

推進事務局：社友会 企画担当幹事 山根、田井

紅葉会 代表 徳永

[その他連絡事項]

新春年賀会会場が(シャープ通信システム事業本部)と成っていません、社友会会員は名札を着用。駐車は入門時にシャープ保安係員の指示に従って指定場所に駐車してください。

主要記事

<input type="checkbox"/>	1面	謹賀新年
<input type="checkbox"/>	2面	春夏秋冬 役員会便り
<input type="checkbox"/>	3面	各地区活動 岡山シャープOB会報告
<input type="checkbox"/>	4面	秋季日帰り旅行報告
<input type="checkbox"/>	5~11面	HOW DO YOU DO 同好会活動報告
<input type="checkbox"/>	11面	環境活動参加報告
<input type="checkbox"/>	12面	地区会員情報 地域ホームページ立上げ
<input type="checkbox"/>		新入会員の紹介
<input type="checkbox"/>		社友会会員数
<input type="checkbox"/>		広島支部行事予定
<input type="checkbox"/>		お知らせ
<input type="checkbox"/>		編集後記

発行	シャープ社友会広島支部
	支部長 山本孝喜
	電話・FAX共通 : 082-420-1728
	〒739-0192 東広島市八本松飯田2-13-1
	E-Mail : shayukai-hro@bz01.plala.or.jp



新年のご挨拶

広島支部長 山本 孝喜

新年明けましておめでとうございます。

社友会の会員皆様にはご家族そろって、ご健勝で新しい年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

支部長に就任して2度目の新年を迎えることになりましたが、会員の皆様には何かと暖かいご理解をいただき、ありがとうございました。

社友会広島支部も今年は会員数400名を超える大世帯になり、活動の中身も今までとは違った形で進めて行かねばなりません。

その一端として、昨年の総会でご決定いただきましたように、5地区には少ない金額ではありますが、活動助成金としてお渡し致しました。

各地域で会員相互の懇親を深める為に活用していただけるものと思っています。

役員会もパソコンを利用して5地区の委員も参加するウェブTV会議を開催し、各地域の声が、役員全員参加の基で出来るようにしていただきました。

本当に素晴らしい仲間の集団とっております。

会員の皆様も日々感じておられる事や、ご意見があれば積極的にご提案いただきたいと思います。

昨年10月1日には地方会員を含め42名の方々が、シャープの堺工場見学会に参加いただき、シャープの最先端工場の素晴らしさを見て感激されたと報告いただきました。いろんな場所でも自慢できる工場であり、OBとしても今まで以上に胸を張る事が出来ると考えております。シャープの企業イメージUPと商品の拡売につなげていただきたいと思います。

又、表紙ページにてのご案内していますが、平成23年新春年賀会を1月20日(木)に開催致しますので、積極的にご参加願います。

今年も新聞や、TVで報道されておりますようにインフルエンザの流行に注意していただき、手洗い、うがいを実行していただきたいと思います。

今年も、ご家族そろってご健勝で楽しいご家庭を築いていただき、会員皆様のご協力と、ご支援に感謝し、社友会がさらなる発展することを祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。

平成23年 元旦

役員会便り

事務局長 松見 弘

※ 事業本部幹部との懇談会実施：2010年10月22日

昨年に引き続き、通信システム本部幹部との懇談会を実施。本部より大島本部長、総務部より高田部長、長谷川副参事にご出席頂きました。本部長より事業本部の現況について説明がありました。

※ 2011年度本部及び広島支部新春年賀会を1月20日(木)に開催しますので、多数のご参加をお願い致します。(新春年賀会の詳細は1ページ参照ください。)

※ 春季旅行について：2011年6月7～9日

今年は立山・黒部アルペンルート他を2泊3日で計画中です。多数のご参加をお待ちしています。

※ 2011年度 日直当番を受諾頂いた皆様へ

今回受諾頂きました皆様には2011年5月頃から順次当番をお願いすることになると思いますので、その際は宜しくご協力の程お願い致します。

地区役員報告

地域担当・企画担当幹事 山根 行雄

中国地区	会員数合計	132					単位：名
広島地区	66	山口地区	12	山陰地区	20	岡山地区	17
		→内広島	47	内福山	19		

支部会報1月号「hibiki57」より、地区会員の会員情報（近況・トピック等）を各地区持ち回りにて投稿することにしました。各地区の順番は

広島地区 → 山陰地区 → 山口地区 → 広島地区 → 岡山地区 → 四国地区とし、その後は広島から順繰りに対応する。（各地区の人数を考慮し、広島地区は多くなっています）

今回は広島地区が担当します。

（報告内容は12ページを参照ください。）

〔広島支部〕

■各月の役員会時に支部役員と地区委員WebTV会議にて情報交換実施しています。

〔広島地区〕

■11月15日JALシティーにて、既に開催した「第7回ゆうゆう会懇親の集い」の反省会を実施し、併せて次期世話人を選出した。次年度第1回世話人会を2月7日に開催する。

■社友会メンバーが中心に11月6日「第13回シャープ設備OB会」を開催。尾道市瀬戸田町「旅館つつ井」へ17名参集、ゴルフコンペと1泊懇親会実施（翌日、耕三寺・平山郁夫美術館観覧実施）。

（詳細は広島支部HP、OB会NEWSに掲載）



耕三時にて

〔山陰地区〕

■山澤地区委員・内藤会員が幹事役となり、地元会員の原さんの協力を得ながら、会員相互の情報交換と親睦旧交促進すべく、出雲で第四回山陰地区会の開催を準備中。

■社友会の釣り仲間数名で隠岐島他で時々船釣りを実施。

〔山口地区〕

■H24年度「第3回 山口シャープOB会」開催する為、10月に松田地区委員及び世話人が松田農園にて、食事をしながら打ち合わせを行った。

■会員の皆様は、夫々、菜園・魚釣り・山登り・ボランティアなどで元気に活躍中です。

〔岡山地区〕

■池田地区委員を中心に有志の方の世話で第3回「2010忘年岡山シャープOB会」を12月12日に総社市リゾート「サントピア岡山総社」で開催し、29名参加。更に「岡山SH忘年ゴルフコンペ大会」も併せて開催した。13名の参加で行われた。

〔四国地区〕

■尾崎地区委員・井元社友会員を中心に有志の方の世話で「第10回シャープ四国OB会」を10月24日、高松国際ホテルで41名参加して開催。1泊での懇親会で大いに親睦を深めた、翌日は高松CCの懇親ゴルフで旧交促進を通じて情報交換行い、大いに活力を得て再会を約して散会。

（詳細は広島支部HP、OB会NEWSに掲載）



高松国際ホテルにて

岡山シャープOB会

岡山地区委員 池田 征三郎

12月12日～13日「2010忘年岡山シャープOB会」は忘年懇親会として、遠方の和歌山・鳥取・香川・広島県からも集い、29名が参加し、盛大に開催しました。今回は以下のイベント等で盛り上がり有意義な時を過ごしました。

・飲み放題、年忘れビンゴゲーム、有志による喉自慢のカラオケ大会。

・SEKの新会員の紹介。

・隠し芸では女装姿の参加者に話題をさらわれたり。

飲むほどに酔うほどに現役時代の懐かしいエピソード・思い出等の歓談に華が咲き、和気藹々の内には会は終了しました。

又、懇親会では話は尽きず、幹事の部屋での2次会になだれ込み、現役当時の思い出話に華を咲かせながら、今後はリタイア後の物忘れ・体力増進は重ねた年齢には勝てないが、努力及び筋肉への鞭打ちは裏切らないことを信じ、一日一日大切に十二分にいきることにチャレンジすることを誓い就寝。

翌日の親睦ゴルフコンペは残念ながら雨の中ではありますが、13名の参加があり、迷プレー、珍プレーも多々ありましたが、全員ホールアウトし、和気藹々と多いに楽しみました。

優勝：池田、準優勝：中村さんでした。

今回参加されました皆さんは懐かしい旧友との親睦旧交を深め、明日に向けて大きな活力を得て、次年度の再開を期して各地への帰途に着きました。

寒霞溪の紅(黄)葉と断崖絶壁 & 歴史的二十四の瞳映画村を堪能

企画・地域担当 山根 行雄

今回の日帰り秋季旅行は紅葉と歴史を楽しむ、小豆島の寒霞溪と二十四の瞳映画村の観光を11月10日に実施しました。

1. バスにて、ギネスブックに登録されている、世界一狭い海峡、土淵海峡を渡った。
2. 寒霞溪ではバスで登るにつれて、木々の紅(黄)葉が見られ非常に美しいスカイラインドライブ、1億円のトイレ見学とロープウェイでは各自車窓から寒霞溪の見事な切立った断崖絶壁の(夏の暑さで多少少ない)紅葉の観覧を楽しみながら下りました。
3. 二十四の瞳映画村では昭和初期の古き良き時代を満喫、壺井栄の世界、大石先生と12人の生徒の気持ちを感じたものです。映画村から、徒歩10分のところに岬の分教場(セットでなく本物)が有るのを知り、急遽訪問し映画村と関連した施設を見学した。

詳細は広島支部のホームページを参照下さい。



寒霞溪山頂の紅葉をバックに！



二十四の瞳映画村にて



寒霞溪紅葉のなんと綺麗なこと



寒霞溪断崖絶壁



二十四の瞳映画村の
ボンネットバス



二十四の瞳映画村懐かしの家屋



二十四の瞳映画村の海岸ビーチにて

絵手紙**”ありがとう” テーマの
「絵てがみ」入選作展示会**

森本 康夫

第14回「筆の里 ありがとうのちょっと大きな絵てがみ大賞」展は”ありがとう”をテーマに作品募集があり、わが同好会からも1人1点の11作品を応募し、うち迫谷先生を含む5作品入選という快挙についてはhibiki56号(10月発行)で紹介しましたが、今回、この作品の展示会が広島県安芸郡熊野町の「筆の里工房」で11月20日から、盛大に開催された。わが同好会も早速この作品展を見に行きましたが、全国からの応募数10,573点、入選数2,757点と大変厳しい選考を勝ち抜いてきた作品だけあって素晴らしいものばかりです。今回のテーマ「ありがとう」、祖父母へのありがとう、両親へのありがとう、夫・妻へのありがとう、兄弟姉妹へのありがとう、子供へのありがとう、友人へのありがとう、同僚へのありがとう、ペットへのありがとう・・・等々、いろんな“ありがとう”を絵と文章で描く絵てがみ、微笑ましい“ありがとう”があれば、胸が熱くなる“ありがとう”、深い愛を感じる“ありがとう”、本当の感謝の気持ちを感じる“ありがとう”等々、感動する作品にしばし見入っ

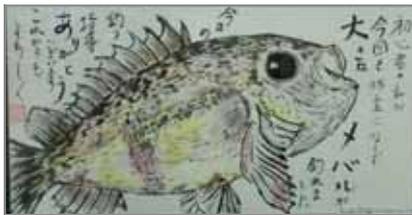
てしまいました。「絵てがみ」の魅力は言葉ではなかなか言えない気持ちも絵てがみにすれば言葉以上に感動を与えられることではないでしょうか。今回、大賞や準大賞に選ばれた作品は絵も文章も素晴らしい作品ですが、わが同好会の5作品もこれに負けない素晴らしい作品であることを会場で見えて改めて感じました。これからも絵てがみづくり半分、おしゃべり半分で、楽しい仲間と一緒に絵てがみづくりに励んでいきたいと思ひます。皆さん是非一度体験入会されては如何ですか。

絵てがみ大賞に入選作品

迫谷先生作



稲生さん作



増田さん作



神野さん作



吉田さん作

アマチュア無線**SEANETコンテストに個人部門3位入賞**

吉房 幸治

2010年11月5日から5日間、中国上海奥林匹克ホテルにて、SEANETコンベンション開催され参加しました。総勢約200名、海外14ヶ国から100名を超え日本から15名内シャープOB JA3AER荒川、JO3TIC新開、JA4DPL吉房の3名が参加。2日目の6日は市内の人民公園、上海博物館、昼食後、上海一の繁華街南京東路で土産店を見て歩き、東方明珠塔が一望できる黄浦公園まで散策。夜は歓迎会があり2010年6月に開催されたSEANETのコンテストの表彰式でJA4DPL吉房が個人部門3位入賞の表彰を受けました。3日目の7日アマチュア無線関係講演会があり米国女性無線家から米の女性クラブの歴史と活動、北京のHAMからは中国のアマチュア無線の歴史と現状課題、タイからボーイスカウト活動の様子と子供たちへの取組”が紹介され、中国から皆既日食時の無線伝搬実験報告。中国のアマ無線通信用の人工衛星の開発、合計5つの講演を聞きました。午後上海市内のアマ無線クラブ局BY4AAを見学しました。その後、市内清時代の豫園と周辺商店街を散策し夕食後黄浦江から兩岸の東方明珠を望むナイトクルーズで夜景を楽しみました。

中国でこの様なゆっくりした体験は初めてでした。4日目の8日東方明珠TV塔(高さ468m)の259mの展望台まで上がり市内を一望!、午後は郊外の淀山湖畔の小説紅樓夢をもとに造られた大観園を見学。最終日の9日は来年への引継会議で、SEANET2011年の開催地はブルネイで2011年11月18日から20日まで、The Centrepont Hotelで開催。参加費はホテル含みUS\$520。2012年の開催地はマレーシアのクアラルンプールに決定。格安航空券使って安価に海外交流を楽しみたいと思ひます。無線交信だけでなく海外局との直接交流や、海外コンテストへの参加で上位に入る等、現役時代出来なかった夢を実現し楽しんで思ひます。皆さんも挑戦して見ませんか?



全参加者集合 (上海博物館前にて)



SEANETコンテ3位入賞の吉房さん(右)

ダンススポーツ モダン系とラテン系に挑戦中

山根 行雄

会員12名(社友会2名、紅葉会3名、招待会員7名)と指導講師2名(竹森ご夫妻)の合計14名で、毎週木曜日にレッスンをを行っています。レッスンの前半はモダン系のワルツやタンゴなど、後半はラテン系のチャチャチャなどに分け、新パターンを取り入れながら楽しくレッスンをしています。前半のモダン系では全員がワルツを一通り踊れるようになることを目指してレッスンに励んでいます。10月と11月で前半と後半に分け、マスターを目指してそれぞれペアを組んで特訓中です。11月にレッスンした、後半部分では幾つものターンからステップへの切り替えが難しく、この中でも、ヘッジテーションからダブルリバースターンし終える迄の箇所が特に難しく、ペアと息の合った早いスピードでの回転が求められ、体が傾かない様に注意してターンすることが重要です。各ペアの皆さんは悪戦苦闘しながらレッスンしていますが、なかなか上手く回転が出来ず何度も何度も繰り返しレッスンし、何とかマスター出来ました。更に、9月までレッスンした「タンゴ」のステップを忘れないよう復習も行い前半のレッスンを終える。レッスンの後半1時間では、ラテン系

のチャチャの練習を行っています。10月は、先ず「オープン・ベ-シックから一連の演技を続けてショルダートゥーショルダ、スピンターン迄の一連の動作をレッスンしました。11月からは、10月に練習した内容に加えて、ハンドトゥ-ハンド、バック、P・P、クローズ・ホールド・ボックス・各シャッセ・ホケスティック等々の終了までのパターンのレッスンを行った。特に、クローズ・ホールド・ボックスの部分の演技が難しく、なかなか上手く踊れず悪戦苦闘しています。12月中には全パターンを踊れるように全員で特訓を行い、12月中旬に、お互いの健闘を誓い合った忘年会を催し1年の締め括りを行いました。



広いフロアで存分に！



ペアの息もピッタリで！！

ものづくり 工房の木工機械の紹介

奥村 恭三

「ものづくり同好会」は、10月4回、11月4回、12月4回の活動を行い 額縁、トイレハウス、ラック、小物入れ、筆入れ、内窓、食器棚等、各自のデザインによる独自性の作品群を創出しております。作品の出来栄は、制作者の腕もさることながら製作を手助けする木工機械、工具によるところも大きく、以前にhibiki55号でも紹介しましたが、引き続き今回も工房に設置の機械工具を紹介します。1) 丸鋸盤：板材や角材を長手にひき割ったり定寸切りするとき使い、入り口側と出口側にローラーテーブルを設けてあり、長い材料の切断を安全に行うことができます。2) 溝切りカッター盤：材料に凹溝を入れる為の木工機械で溝幅、深さが調整出来るようになっています(材料のはめ込み溝を掘ったり、戸の敷居溝を掘る時等に使用)。3) ジグソー(卓上糸鋸盤)：曲線の切断をする時使用します。4) 電動角ノミ：材料に角穴を明ける木工機械です(2つの角材を結合するためのホゾ穴を明ける時に使用)。5) タッカー：ストレートピン用、コの字型ピン用等があり、釘を打つ代わりに圧縮空気のカでピンを打つものです。6) ジョイントカッター：2つの材料を接合するとき、両方に溝を掘る工具です。

この溝にビスケット状の接合材を入れて接着します。クギやねじを使わないので美しく仕上がります。

- 7) ボール盤：材料に丸穴を明ける時に使用します。
- 8) 塗装装置：コンプレッサーによる圧縮空気を使用して、作品の外観に吹き付け塗装をします。

その他いろいろな治工具や、螺子、接着剤、テープ類等の補助材料等も備えられております。

先に紹介してありますが、集塵設備も整っており、会員の皆さんは快適な環境で創造的な作品を創出しています。また、12月に活動のうち1回は、会員の親睦を図るため社友会優待契約先の「玉椿の湯」にて忘年会を開催し、湯につかり1年の垢を落とした後は和やかなに語り一年を振り返りました。



一風呂浴びてお疲れさん！



手入れもバッチリ完璧だ！

野呂高原の紅葉の中で
楽しくプレイ

水谷 正弘

10月の活動状況は、・1日は川上さん、岸本さん、水谷の3人で活動したが、まだ暑さが残っており参加した人数も少なく、1時間で終わりました。・15日には6人が参加し、濱川さんが2回、由井さんが1回止まりを出しました。・22日は2か月ぶりに新田さんが参加され7人となり、2組に分かれてプレイしましたが、広兼さんが2回、岸本さんが1回止まりを出し、秋風が吹く中で楽しくプレイが出来ました。・29日は、風が少し強い日でしたが、奥村さんが久しぶりに参加され、7人で2組に別れて活動して、水谷さんが2回、南本さんが1回の止まりを出しました。

11月は5日の定例会は、6人で暖かい日差しで少し動いたら暑く感じる程でしたが、岸本さんが1人だけ止まりを達成しました。・12日は前日の雨で少しぬかるむコンディションでしたが6人が参加しました。暖かい日でしたが風が強く玉が流される様な感じの中、小幡さん、広兼さん、由井さんの3人が止りを出しました。

・17日は先に濱川さんから提案のあった、格安食事付、風呂付でグランドゴルフが出来る野呂高原ロッジで、予約が取れたこの日にプレイしました。10:30から練習ラウンドをスタートして土の感触を確かめました。いつものグランドより少し砂が荒く思うようにボールが転がらず慣れるのに苦労しながら1ラウンドを行いました。その後は、スコアをつけ競技形式で1ラウンドをプレイし、もう

一度練習ラウンドを行い昼食。午後は競技形式で1ラウンドと練習ラウンドを1ラウンド行い終了。結果は総合点で1位南本さん、2位広兼さん、3位水谷さん、4位濱川さん、5位岸本さん、6位河上さんとなり、周りの紅葉を楽しみながらの活動を終わりました。・19日は7人が参加して、15mと50mのホールを設定し練習を行ないました。小春日和の暖かい日差しの下で、6回ラウンドして頑張りましたが全員止まりを出せず、この日の活動を終わりました。・26日は夜半の雨でグランドの心配がありましたが暖かい日差しの中、大久保さんの飛び入り参加もあり4人でのプレイでは、南本さんがロングホールで、水谷さんがショートホールで止りを出すなどして、2時間の活動を終わりました。

天気がよければ毎週金曜日10時から第三工場のグランドで練習をしていますので、少し運動不足と感じてる方は、飛び入りでも歓迎しますので参加してみてください。お待ちしております。



止まりになったかなー？



プレイの合間に腹ごしらえだ！

急速に変化するパソコンの世界

車角 裕規

12月の例会では、「今年、最も苦労したパソコンの操作」をテーマに、体験した内容を紹介いただき併せて、問題解決の処方箋について意見交換を行いました。予測されてはいましたが、もっとも多かった苦難の内容は、「動作が遅い！」でした。当然ながら個々の使用環境が異なるため、推測される原因も複数の候補とその複合する原因があり、提起された方々も十二分に理解された様子では無かったようです。

そのほとんどの方々が、X Pユーザーのため次回以降、集中的な対応策の勉強会を例会で試みましょう。また、送った相手にメールが届いていないし、試みにBCC:で自分宛にも送信したが、それも届かない。「なぜ？」と困惑する内容でした。結果は聞き漏らしましたが、例会が終わってから検証した結果、原因が判明し対策が処理されたようです。ところで、最近のパソコンを取り巻く環境で特にビジネスの世界では、「クラウド」なる表現で有償又は無償での、ユーザー向けサービスの拡大が話題を広げています。同時に、そのテンポが急速です。パソコンの高機能化や、インターネットの常時接続や通信速度の高速化などが、

ビジネスチャンス拡大させています。クラウド・コンピューティング」という名前で提言されている内容は、ビジネスモデルの多様化により加速度的に拡大していて、個々のパソコンユーザーが求めるサービス自体も、日々変化し高度化している。 極限として如何なる形態となるのか、見当もつかないがアナログ的発想から推測すると、「パソコン」と「携帯」は融合されるが如き終末となる気がする。なんとも、悩ましいことだ。



目指すはパソコンのスペシャリスト！

ゴルフ 「今年の成長株・上位入賞のお三方」
への登場回数ベスト3は？

出口 昌孝

・第135回コンペは、流石10月ともなればあの猛暑も勢いを潜め秋らしくプレイコンディションも上々、コースもホームグラウンドのひとつとして慣れつくしているともなれば気負いも出るのが常であり、加えて先月までの猛暑の影響での芝焼けもあり、その影響のせいにしたい成績話題もあるが結果は6アンダーのダントツを先頭にいつもながらの凌ぎを削る接戦と今回は珍しく「BB賞」争い現象もありました。上位入賞の弁では「この成績レベルを維持したい……」とそのためのトレーニングを続ける意気込みの一齣もありました。

・第136回コンペは、一年ぶりの会場で、スタート時間も何時もより30分早く、しかも晴天予報のコンディションでの1番ホール、10番ホールの双方よりのティショット。結果は、昨年同様やたらグリーン上の変化に悩まされたのか？成績低迷である。その中でもハンディを生かしての浮上派やマイペースの実力派、今年後半より頭角を現した若手の連続優勝と今季3勝目はすばらしい成績です。これを刺激に「レベルアップ」に励むことでしょう。今回より荒谷啓三さんの加入もありました。

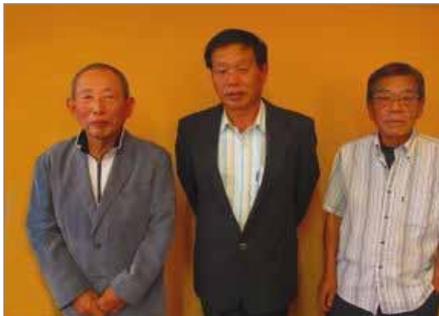
・第137回コンペは、暦での今年最終戦で、残り2枠の「グランドチャンピオン賞2010」エントリー資格取得

の決戦でもあり、会場も恒例のキャディ付本コースである。今朝の気温最低3℃・最高12℃予報での霜景色でしたが朝から風も無く、日が昇ると共に暖かさを感じるコンディションでのスタートでした。

結果は、やはり本コースだけあって芝の整備もよく6インチリプレイス策も不要の感じですが、グリーン上でのライン読みに苦労する成績か？、その中でも今年の飛躍ぶりを象徴のづけるような成績結果となった。

2010年3月開幕戦から12月決戦までの同好会ホームページでの「上位入賞のお三方」への登場回数など参考にして各自で作戦立案し意気込みを楽しむのも面白いのでは？。そして、2011年3月今期最終戦をこの会場で「グランドチャンピオン賞2010」も兼ねたりベンジなるか？秘策を込めた自主トレの成果に期待します。

第135回コンペ(18H) (10/15安芸C/C)			第136回コンペ(18H) (11/11広島国際G/C)			第137回コンペ(18H) (12/10賀茂C/C)		
順位	参加者	par	順位	参加者	par	順位	参加者	par
1	藤原(克)	-6	1	藤原(克)	+1	1	有田	-1
2	山口(春)	-2	2	杉山	+2	2	廣瀬	-1
3	田原	-1	3	堀	+2	3	村重	+2
4	吉広	0	4	小谷	+3	4	桂	+4
5	長谷川	+1	5	山本(達)	+3	5	高見	+4
N.P	細田 / 吉田(寛)		N.P	中下 / 車角		N.P	嵐 / 桂	
	矢野 / 前田			小谷 / 末沢			塩安 / 村上	
	出口 / 末沢			中下 / 伊野部			井谷 / 沖田	
	佃 / 西尾			谷口 / 黒田			嵐 / 桂	



第135回コンペ
準優勝 優勝 第3位
山口さん 藤原さん 田原さん



第136回コンペ
準優勝 優勝 第3位
杉山さん 藤原さん 堀さん



第137回コンペ
準優勝 優勝 第3位
廣瀬さん 有田さん 村重さん

釣り メバル釣りの釣果は！！

川田 正勝

☆12月10日(金)

- ・対象魚 : メバル
- ・船 : マグナム
- ・ポイント: 山口兵郡島の沖青島
- ・参加者: 6名

9月にいいだこを釣りに行きましたが、10月はハゲを釣りたくて計画し船の予約をしたが、残念ながら当日は天気が悪く中止。その後、太刀魚を釣りたいと計画をしましたが、残念ながら今年は未だ太刀魚が回って来ず、12月の終わりが1月に来るかもとの予測であり、そこで時期は少し早いがメバルの昼釣りに行ってきました。メバルは12月に卵を産む(正確には体内で孵化して稚魚を産卵します)ので12月から1月にかけて昼釣りが良いのです。当日は呉の港から1時間半ほどで釣りのポイントに着き、早速、メバル釣りの開始です。潮の流れが速いときはサビキ釣りで、遅いときは餌釣りが良い様です。釣果は25~30センチ位のが5匹、20センチ位のが10匹とアジが5匹でしたが、多いひとはメバルだけで20匹ほど釣って

ました。まだ卵を抱いていたのは2匹でしたが、これから良くなるそうで、同好会では12月24日(金)に計画をしています。釣りは楽しいですよ!、皆さんも参加しませんか。



メバルだー！良いカタだ！

ボウリング

第49回大会・神崎さんが好成績で優勝

牛田 晴雄

第49回大会を12月11日(土)10時より賀茂ボールで開催しました。今年も師走に入り公私共忙しい時期でしたが、月例会など日々練習の成果を第49回大会の競技にぶつけ、寒さ吹き飛ばす熱気の中での好成績でした。参加者は20名(社友会12名、紅葉会1名、招待会員7名)で、レーンコンディションが通常よりやや難しく苦戦した様ですが、大いに盛り上がり楽しく1日を過ごすことが出来ました。競技ルールは3ゲーム合計得点(ハンディキャップ含む)で競った。

大会結果は、優勝は事業本部で頑張っている招待会員の神崎さん627点、準優勝：坂田さん603点、第三位：川股さん585点で優秀な成績を収めた。優勝者神崎さんは何と総合優勝で、ハイゲーム賞、ノーミス賞と三部門独占で、同好会では初の快挙に多に盛り上がりました。ハイゲーム賞は、男子の部は神崎さん236点、女子の部が勝山秀子さん198点。ノーミス賞は神崎さんと東郷さんが達

成され、あと一步という方が数名おられました。該当者は2名でした。第49回大会は参加者全員の熱意と盛り上がりで、有終の美を飾ることが出来ました。

上位6位までの成績(3ゲーム合計点HDCCP含む) 敬称略

1位 神崎 保典 627点、2位 坂田 広海 603点
3位 川股 幸雄 585点、4位 勝山 秀子 571点
5位 出口起世子 522点、6位 村上ひとみ 548点



準優勝 優勝 第3位
坂田さん 神崎さん 川股さん



熱い戦いの興奮も覚めやらず？

山歩会

砥石郷山～恐羅漢山の縦走登山

山根 行雄

山縣郡安芸太田町の『砥石郷山』標高1,177mを経て『恐羅漢山』標高1,346mに至る縦走10月29日(金)に6名で実施。今回は、当初予定日が悪天候で10月29日(金)に変更で予定の10名から6名減ったが、好天候下で実施出来た。8:30に道の駅「来夢とごうち」に集合し弁当を調達し大規模林道経由で牛小屋高原駐車場へ9:40頃到着。コース確認とストレッチ体操を行い10:00に砥石郷山山頂を目指して出発、落葉で美しい登山道を上り、夏焼峠(ナツヤキヒ)に到着。ここで小休止して中の甲・砥石郷山分枝から、落葉で滑りやすい急坂を登り11:20頃に標高「1,166mピーク」の広場に到着。しばし恐羅漢山・十方山・深入山等を望む絶景を楽しむ。次いで、一旦急降下して樹林帯を通過、枯池を迂回し標高1,177mの標識がある「砥石郷山」山頂広場に11:40頃到着。内黒山・深入山・臥龍山等々の芸北の山々を眺めながら昼食と休憩の後、標識の前で記念撮影し12:30頃に下山開始。「1,166mピーク」まで戻り小休止。

前方には恐羅漢山・十方山・内黒山・深入山等々の壮大な絶景を十分に堪能し、夏焼峠に13:00頃到着。小休憩後は次の登頂目標「恐羅漢山山頂」を目指し2km余りの登坂を開始。途中で振り返ると先程登頂した紅葉が美しい「砥石郷山」が垣間見ながら、程なくして「早手峠」分岐に13:30頃到着。小休止後登坂して1,132mピークを通過し徐々に高度を上げ途中で数度小休止を

取りながら、軟弱道やブナの古木を超えながら急坂を登る直進、牛小屋高原分枝と大所原分枝を通過し大岩を回込みで14:40頃に「恐羅漢山山頂」に到着し1,346mの三角点にタッチ。山頂からの眺めは北方の松江・浜田方面に連なる中国山地の山々と手前には臥龍山・深入山・内黒山・丸子頭の山々が、又、南方は十方山や西方の山々等と、自然の素晴らしい大パノラマを満喫した。山頂標識の前で記念撮影の後15:00頃下山を開始。牛小屋分枝を経て狭く険しい岩場の山道を転倒・滑落しないよう慎重に下山してスキー場の最上部に出て、前方の内黒山や十方山の美しい紅葉を鑑賞しながら立山ゲレンデの脇を下りて下降口「カヤバタ登山口」に15:50頃無事到着。帰路は内黒峠経由で戸河内ICの手前の道の駅に立寄り、お目当ての品を各安でゲットして現地にて解散。此の度は、曇り空のだったが広島県で最高峰の登山が出来、又、紅葉鑑賞も叶って満足できた登山でした。



登頂したぞ恐羅漢山に！！



砥石郷山山頂から芸北の山々が一望！

あるこう会

毎日1万歩ウォーキングの継続で 世界一周の距離踏破！

増田 隆治

あるこう会は今年で15周年を迎えます。平成8年11月に第1回の例会を当時のリーダー濱川氏のもと6名の参加で、ブルバールの今の東広島警察署前から鏡山公園の往復をウォーキングしたと当時の会員の方から聞きました。そして今年の1月15日の例会で258回目となります。4月には岡山県真庭市の旭川堤防花見ウォークであるこう会15周年記念イベント実施を計画しています。現在の会員は社友会48名、紅葉会12名、招待会員22名 合計82名が入会され、昨年は1月の草戸稲荷神社初詣ウォークから始まり12月のかんぼの郷庄原&上野公園ウォークまで19回延べ658名が参加しました。特筆すべきは晴れ女・男の集まりでしょうか、例会日はいつも天候に恵まれ昨年は台風の影響で1回中止になっただけです。7月のそうめん流し&バーベキューコース、10月の一泊二日コース、12月の忘年会コースは毎回大勢の会員が参加され親睦を深める楽しい恒例行事となっています。またシャープ健康 get (全社健康づくり運動)にも参加し生活習慣改善の実践チェックツールとして「健康 get シート」の提出を通じ生活習慣改善による自主的な健康づくり意識高揚に努めています。ウォーキングは日常生活の中で誰でもが手軽に、そして安全にできる運動です。先輩後輩の別なく和気藹々に語りながら健康にウォーキングする同好会で気楽に一緒にウォーキングしましょう、ご入会をお待ちしています。



12月に今年の締め括り、歩いて汗かき、かんぼの宿で入浴付き忘年会

写そう会

みんなで楽しく撮影会

中西 康憲

皆さんあけましておめでとうございます。写そう会は2004年に結成し7年目の新年を迎えました。昨年は白川郷の撮影に始まり夏は阿波踊りやホテル撮影、秋には紅葉の撮影と例年通りの撮影活動にとどまらず、一年を通じて太陽等自然を追いかけた一年間であった様に思います。特に、春分と秋分のわずかな期間しか撮影出来ない岡山県瀬戸内市虫明のダルマ朝日や、広島空港での夕日を背景に離発着する飛行機の撮影とか、会員が独自に調査と計算をして開拓したダルマ夕日の撮影ポイントでの撮影会などなど・・・。

昨年の結果は天候不順も影響して中々良い撮影条件に恵まれませんでした。今年もこのターゲットは外せない対象物なり、新たな撮影ポイントの開拓も積極的に行って参りたいと思っております。会員の皆様と一緒に、従来の観光写真やスナップ写真とは違った写真撮影を経験してみませんか。新しい感動を味わってみませんか。入会するのではなくまず体験してみたいかがでしょうか。社友会写そう会までご連絡ください。尚、11月に島根県浜田市匹見町の奥匹見・裏匹見・表匹見での紅葉撮影会に参加しました。当月より新たに下重進さんがメンバーに加わり月例撮影会を行いました。結果は???です。

猛暑の影響か紅葉はいまいちで、溪谷に散る落ち葉の色も期待はずれの結果となりましたが、それでも各メンバーは、少ないポイントを見つけては苦心の一写を撮っております。又、2010年最後の有志による撮影会では、この原稿を書きながら、愛媛県の大島に出掛けダルマ夕日を狙いました。



紅葉に囲まれ、ハイパチリ！

杉山 健

囲碁は、日本では古くから打たれて来たゲームの一つで、二人が碁盤に向かって黒と白の碁石を交互に置いて行き、それぞれの碁石で囲まれた陣地の大きさを競います。ルールは、二度続けて打てないこと、相手に取られないように“目”を二つ作ること等比較的簡単です。縦19路、横19路の交点に碁石を交互に置いていき、相手に取られないように“目”を作りつつ、出来るだけ大きな陣地を囲い込むのがコツと云えます。19×19=361の交点に交互に碁石を置いて行くゲームですが、置き方の種類の数は天文学的な組合せの数が有り、人間(名人)とコンピューターが対戦してもコンピューターは勝てないそうです。常に最善の手を考える、それが囲碁で、頭の体操にはもってこいです。この囲碁から生まれた言葉が、私共の日常生活で使われているのをご存知でしょうか。幾つか例を挙げてみます。

「定石」：囲碁で長年の研究によって、双方ともに最善とされる、決まった形の打ち方を言います。

転じて、物事を処理する時の決まった仕方のことに使われています。

「傍目八目」：他人の囲碁を傍で見ていると、実際に対局している時よりよく手がよめること。転じて、第三者には、物事の是非、利・不利が当事者以上にわかるということ。

「駄目を押す」：囲碁で攻め合いに勝っているのに更に

一手かけて相手の石の駄目をつめること。転じて、わかりきったことを、念のために更にたしかめる。念を押す。駄目押しをする。

この様に、囲碁は日本人の文化の一つとして普及し、今日に至っていると言えます。さて12月は、平成22年の最後の月例と云うことで、予め参加の可否をメールで確認し、これまで対局したことが無いが、或いは対局数の少ない相手との対局を優先的に組み合わせての例会としました。前回報告しました「対局カード」の採用は8月例会からで、12月はこれまでの対局成績を基に暫定的に「手合い」(ハンディキャップ)を決めての対局としました。8月例会から12月例会までに参加された方は7名で、対局数は30局を数えました。この間、熱心に参加された方は、12局を打ち、めきめきと腕を上げています。今までは都合がつかず参加出来なかった囲碁同好会の会員の方、これから囲碁をやってみようと思っている方は、今年は是非参加してください。



勝負は序盤、さあ今後の展開は？



勝負のヤマ場？まわりも注目の対局！！

『広島シャープの森』活動参加報告

広島事業所では全社環境取り組みの一環として、10月に名古屋で開催された「生物多様性条約第10回締約国会議の「COP10パートナーシップ事業」として、「SGCシャープの森COP10パートナーシップキャンペーン」と称し、9月1日～11月30日の期間で「シャープの森活動」を実施した。広島事業所では10月に「東広島市・憩いの森公園」において、従業員が継続的に除伐等の手入れをする為に、占有伐採エリアを確保し、そのエリアを中心に活動を展開。これに社友会員7名が参加活動した。

- ・日時10月17(日) AM 9 : 30集合
- ・作業時間 AM10:30～12:00
- ・場所 東広島市憩いの森オートキャンプ場。
- ・参加者総数 290名
(社友会7名、シャープ102名、他、東広島市各企業181名)
- ・木質バイオマス講義・実演他

(詳細は広島支部のホームページに掲載)



シャープ社員の参加者



社友会広島支部の参加者

*** 地区会員情報 ***

近況・トピックス等

本部発足30周年

三入学区連合自治会地域ホームページの立上げ

社友会広島支部 広島地区 佐々木 和治

三入(みいり)は、広島市安佐北区の中心部である可部の北部に位置する田園風景の残る緑豊かな歴史のまちです。又、昭和56年7月10日には皇太子殿下が歴史研究にご来訪されました。(詳細は下段「三入学区連合自治会」HPのトップページ参照ください。)

URL : <https://www.com-net2.city.hiroshima.jp/miiri/>



◇立上げのきっかけ

私は地域の町内会連合会の会長の職にあり、平成19年に開催された地域での新年会の席上で、広島市から地域ホームページ「こむねっとひろしま」の提案を聞かれた長老の方から立ち上げの要請を受けて、地域間の調整を何回も重ねHPを立上げました。

◇悪銭苦闘のすえ何とかホームページを立上げ

- ・私はパソコンを持たず、無論インターネットも引いていない。ましてやホームページの知識は皆無。
- ・地域の主団体長、主団体の事務局長など7人に相談し賛同は得るも、誰がやるのか、やるものがおるのか、総論賛成、各論反対!
- ・区役所から課長補佐を招き、HP開設検討委員会(6団体10名)を開催し、「HP開設準備委員会」設立の賛同を得た。
- ・本庁1名及び区役所から2名招くなど、HP開設準備委員会(6団体11名)14回、ワーキング部会3回開催。
- ・平成20年12月1日にやっと公開にこぎつける。

◇公開後、内容の充実を図るべく活動中。

- ・HP管理委員会(10団体10名)5回開催
- ・HPワーキング部会(5名)24回開催

◇目下の課題

・公開はしているものの、各団体の掲載内容の更新が必ずしも足並みが揃っていない為、私が責任者を務める以下両会を通じて改善中です。

1. ホームページ管理委員会
2. ホームページワーキング部会

◇可部地域の「まちづくりを考える会」に於いて、三入学区を私が代表して事例発表し、安佐北区長から安佐北区には、地域が28学区に分かれているが、地域ホームページを公開されているのは3学区のみ、組織づくりから立上げの経緯が他の地区の皆さんに大変参考になったものと思う。特に、新規事業の取組

広島支部行事予定 (1~3月)

- 1月5日 シャープ基本方針発表会
- 1月20日 新春年賀会/定例役員会
- 2月25日 定例役員会
- 3月25日 定例役員会



本部発足30周年

新入会員の紹介

平成22年10月1日~12月末までの入会者 敬称略

せら	てつみ	No. 5211	SEMC	中四国統轄支店	営業推進部
世良	哲美				
たかはし	きょうこ	No. 5212	シャープ労働組合	広島支部	
高橋	京子				
おきたに	よしかず	No. 5239	SEMC	福岡支店	量販第1営業部
沖谷	義員				
きくち	あきお	No. 5273	シャープ健保組合	広島スポーツC	
菊池	昭夫				
かわもと	ひでとし	No. 5274	SEK	中四国サービス統轄部	広島SC
河本	英俊				
かげやま	よしひろ	No. 5275	SEMC	中四国統轄支店	鳥取営業所
陰山	良博				
こが	せいじろう	No. 5276	AV	液昌DS第1事業部	技術部
古賀	誠次郎				
うちやま	さだお	No. 5277	通信シ)	PF開発C	機構開発部
内山	貞男				
つねみつ	ひとし	No. 5282	法人営本	西日本ソーラーS営業部	
恒光	等				

12月末現在 広島支部会員数 398名

12月20日現在シャープ社友会会員合計					4,617名
本部	2,885名	栃木	363名	東京	580名
広島	398名	九州	124名	東北	108名
中部	159名				

編集後記

本号から地域会員情報を掲載することになり、できるだけ皆さんの情報(近況やユニークなトピックス等)を掲載し、さまざまな地区会員情報をお届けして参ります。
T.S.

みをキッチリと態勢を固めていく積極的な姿に感銘を受けたとのコメントを頂いた。

- ・テーマ：地域ホームページの立上げについて
- ・平成22年11月24日(水)
- ・於：安佐北区福祉センター
- ・参加者57名

(自治連幹部、区役所区部課長、市議会議員)



◇私の現在の地域役割り

- ・三入地区社会福祉協議会長
- ・三入下町屋町内会連合会長
- ・三入公民館運営委員会委員長

講演風景